



Windom の解答速報 昭和大学(医) I 期 英語

* 国語の解答は二枚目にあります。

1

- 1. A 2. C 3. B 4. C 5. A 6. D 7. D 8. C 9. B 10. C
- 11. C 12. C 13. A 14. C 15. C

2

- 1. (I) B (II) A (III) A (IV) C (V) B
- 2. (ア) on (イ) of (ウ) of (エ) for (オ) at
- 3. イリッチを最も苦しめたのは、イリッチが死にそうではなく単に病気で、ただ安静にして治療を受ければ非常に良い結果が生じるといった、何らかの理由で彼らすべてが受け入れた欺きであり嘘であった、とトルストイは書いている。
- 4. 4 番目 unready 6 番目 was 8 番目 help
it did not take long to realize how unready I was to help them

5. D

3

- 1. where
- 2. (I) B (II) A (III) B
- 3. (ア) that (イ) liquid (ウ) for (エ) negative
- 4. B
- 5. (i) 探索的創造性は、既存のもの外部を規則に則ってその限界を広げる。変形的創造性は、異なる構造物を結合する。変形的創造性は、既にあるものを除いたり新しいものを導入することによって新たな価値観を生み出す。(99 字)
- (ii) (1) E (2) N (3) C (4) C (5) T (6) N

講評

昨年同様、語彙・文法系の問題が 1 題(小問 15)と、記述を含む長文問題が 2 題であった。語彙・文法系、長文問題のどちらも昨年とほぼ同レベル。記述の本文要約がなかったことで、若干の時間的余裕があったかもしれない。大問 1 では、6, 9, 13, 15 が難。大問 2 では、英文和訳で関係詞と同格の that が同じ名詞にかかっているのが訳しにくかっただろう。整序問題では、to realize how I was unready to help them でも文法的に間違いではないが、意味が「どのように～がわかる」となってしまう文意が通らなくなる。how unready は感嘆文である。大問 3 では、1 で It was ~ that...の強調構文になっているのを見抜けるかどうかポイント。記述は 100 字以内でまとめるのがやや面倒である。



Windomの解答速報 昭和大学(医) I 期 国語

1

問題1 ウ 問題2 エ

問題3 部屋にこもって、死につつある母と接しない娘にとって、母の臨終は自分の身体で認識可能な範囲の外側にあるので、経験することができない出来事であるということ。

問題4 常に泣き続けている三女は、自己が変化するか状況が変化しない限り局面を動かすことができないが、そのような変局面が動くタイミングが現に起きる瞬間のこと。

問題5 語りを促進し関係を調整する

問題6

イ (オの疑いもあり絞り切れない) 問題7 エ 問題8 ア 問9 ア 問10 イ 問11 エ
問12 「変化の触媒」は相互的なものであり、支援者も自らの支援の実践のあり方を生成変化させるべきであるから。

問13 オ 問14 エ 問15 2

問16 容態 (容体) こうちやく 裂開 ちょうつがい (ちょうばん) 内省

2

問1 キリスト教の提示する真理や思弁は宗教的な無意味なものとして近代科学から拒否されたが、歴史研究も同様であり、それらの幻想と異なる客観性を追求できるものだと考えられてきたということ。

問2 歴史が正確に記述されている保証は、全くない。二次史料とは、あくまでも一次史料を読んだ第三者が、史料の内容を解釈して記した文章に過ぎない。その第三者の価値観によって歪曲されたものであるから、そもそも史料の名に値するか疑わしい。いうまでもなく、客観性を保証するものではないし、一次史料と比較すると、筆者による歪曲や虚偽に記載がされている可能性も一段と高くなる

問3 神の御手によって作られた世界を物語る聖なる務めの条件は、神の御心に忠実であることだと考えられたから。

問4 ア 問5 エ 問6 コ 問7 ア 問8 エ 問9 オ

問10 人文主義は幻想であると排除されてきたが、その人文主義ですら科学の属性である実証主義を採用しているから。

問11 実証主義的歴史家は事象の洞察に主観的喜びを見出したが、分析的歴史家は集合性や客観性を志向したということ。

問12 ア